

令和元年度 病院事業決算状況

都道府県名 大分県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立病院	2
中津市	中津市民病院	3
杵築市	山香病院	4
豊後大野市	豊後大野市民病院	5
国東市	国東市民病院	6

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	大分県
				市町村・組合名	
				病院名	県立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	45,918 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	566	87.0	86.1	76.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	12	2.2	-	-
計	578	85.0	84.1	74.7
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	11.6	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,166,338	
決算規模(千円)	570,848,815	
標準財政規模(千円)	322,268,173	
財政力指数	0.39367	
経常収支比率(%)	95.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	174.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,015,079			
1 経常収益	17,895,443			
(1) 医業収益	16,758,544			
入院収益	11,207,162			
外来収益	5,328,227			
診療収入計	16,535,389			
その他医業収益	223,155			
(うち他会計負担金)	62,690			
(2) 医業外収益	1,136,899			
(うち国・都道府県補助金)	81,564			
(うち他会計補助・負担金)	408,713			
(うち長期前受金戻入)	253,675			
(うち資本費繰入収益)	211,375			
(3) 特別利益	119,636			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,373,850			
2 経常費用	17,362,949			
(1) 医業費用	16,504,980			
職員給与費	7,679,685	45.8	55.7	49.1
材料費	5,441,231	32.5	24.7	29.1
(うち薬品費)	3,538,027	21.1	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,813,024	10.8	11.0	12.7
減価償却費	1,013,631	6.0	9.0	8.4
経費	2,281,065	13.6	23.3	20.7
(うち委託料)	1,280,432	7.6	11.5	11.6
研究研修費	78,187			
資産減耗費	11,181			
(2) 医業外費用	857,969			
(うち支払利息)	66,766	0.4	1.4	1.2
(3) 特別損失	10,901			
損益				
経常損益	532,494			
純損益	641,229			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.1		97.7	98.8
医業収支比率	101.5		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	2.6		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	2.8		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	2.6		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	100.4		85.7	89.9

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,394,375
1 固定資産	13,699,489
(1) 有形固定資産	13,309,832
(2) 無形固定資産	81
(3) 投資その他の資産	389,576
2 流動資産	11,694,886
(1) 現金及び預金	3,413,192
(2) 未収金及び未収収益	3,265,421
(3) 貸倒引当金()	77,595
(4) 貯蔵品	163,868
3 繰延資産	-
負債合計	20,137,712
1 固定負債	10,633,892
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,598,299
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	587,397
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,448,196
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,887,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,003,314
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	6,683
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	450,793
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,358,083
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,616,660
(1) 長期前受金	14,602,027
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,985,367
資本合計	5,256,663
1 資本金	1,137,020
2 剰余金	4,119,643
(1) 資本金剰余金	789,703
(2) 利益剰余金	3,329,940
負債・資本合計	25,394,375
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	101.2
修正医業収益(千円)	16,695,854

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	471,403	471,403
資本勘定繰入	330,139	330,139
計	801,542	801,542

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	大分県
				市町村・組合名	中津市
				病院名	中津市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,021 m ²	指定病院の状況	救臨がへ災地輪		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	250	100.6	93.7	95.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	100.6	93.7	95.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	10.5	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	83,965	
決算規模(千円)	41,184,336	
標準財政規模(千円)	23,415,815	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	98.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	39.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.0
修正医業収益(千円)	7,276,772

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,717,192			
1 経常収益	7,714,890			
(1) 医業収益	7,326,642			
入院収益	5,269,173			
外来収益	1,873,714			
診療収入計	7,142,887			
その他医業収益	183,755			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	388,248			
(うち国・都道府県補助金)	24,102			
(うち他会計補助・負担金)	245,154			
(うち長期前受金戻入)	74,872			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,302			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,710,714			
2 経常費用	7,686,785			
(1) 医業費用	7,351,297			
職員給与費	3,494,073	47.7	55.7	59.8
材料費	2,011,150	27.4	24.7	19.0
(うち薬品費)	1,048,281	14.3	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	957,328	13.1	11.0	9.2
減価償却費	531,993	7.3	9.0	9.9
経費	1,281,215	17.5	23.3	27.7
(うち委託料)	779,923	10.6	11.5	12.4
研究研修費	32,811			
資産減耗費	55			
(2) 医業外費用	335,488			
(うち支払利息)	40,977	0.6	1.4	1.5
(3) 特別損失	23,929			
損益				
経常損益	28,105			
純損益	6,478			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		97.7	96.3
医業収支比率	99.7		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	3.8		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	4.0		14.5	15.9
他会計繰入金対総収益比率	3.8		12.4	13.4
実質収益対経常費用比率	96.5		85.7	83.5

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,198,597
1 固定資産	7,580,107
(1) 有形固定資産	7,422,802
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	157,305
2 流動資産	4,618,490
(1) 現金及び預金	2,798,428
(2) 未収金及び未収収益	1,285,624
(3) 貸倒引当金()	826
(4) 貯蔵品	34,630
3 繰延資産	-
負債合計	5,222,569
1 固定負債	3,864,242
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,305,173
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	557,865
(7) リース債務	1,204
2 流動負債	772,207
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	123,967
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	223,945
(6) リース債務	854
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	389,292
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	586,120
(1) 長期前受金	1,364,965
(2) 長期前受金収益化累計額()	778,845
資本合計	6,976,028
1 資本金	6,667,614
2 剰余金	308,414
(1) 資本金剰余金	34,761
(2) 利益剰余金	273,653
負債・資本合計	12,198,597
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	295,024	295,024
資本勘定繰入	108,128	52,017
計	403,152	347,041

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	大分県
				市町村・組合名	杵築市
				病院名	山香病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,546 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	116	97.0	95.3	96.7
療養	22	96.0	90.7	98.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	138	96.9	94.6	97.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	18.4	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	30,185	
決算規模(千円)	22,834,797	
標準財政規模(千円)	10,402,975	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	100.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	62.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.6
修正医業収益(千円)	2,060,322

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,857,717			
1 経常収益	2,820,006			
(1) 医業収益	2,108,283			
入院収益	1,488,004			
外来収益	471,884			
診療収入計	1,959,888			
その他医業収益	148,395			
(うち他会計負担金)	47,961			
(2) 医業外収益	711,723			
(うち国・都道府県補助金)	3,370			
(うち他会計補助・負担金)	151,561			
(うち長期前受金戻入)	80,545			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	37,711			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,783,058			
2 経常費用	2,743,718			
(1) 医業費用	2,223,773			
職員給与費	1,423,283	67.5	55.7	61.3
材料費	228,300	10.8	24.7	17.6
(うち薬品費)	86,955	4.1	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	108,445	5.1	11.0	8.2
減価償却費	145,832	6.9	9.0	10.2
経費	411,033	19.5	23.3	30.5
(うち委託料)	129,827	6.2	11.5	13.0
研究研修費	5,236			
資産減耗費	10,089			
(2) 医業外費用	519,945			
(うち支払利息)	9,146	0.4	1.4	1.6
(3) 特別損失	39,340			
損益				
経常損益	76,288			
純損益	74,659			
累積欠損金	690,906			
経常収支比率	102.8		97.7	96.5
医業収支比率	94.8		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	95.5		85.7	80.7

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,417,682
1 固定資産	1,995,475
(1) 有形固定資産	1,956,184
(2) 無形固定資産	15,280
(3) 投資その他の資産	24,011
2 流動資産	1,422,207
(1) 現金及び預金	995,046
(2) 未収金及び未収収益	417,573
(3) 貸倒引当金()	5,479
(4) 貯蔵品	15,067
3 繰延資産	-
負債合計	2,081,270
1 固定負債	1,462,156
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	771,401
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	674,525
(7) リース債務	16,230
2 流動負債	367,324
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	113,429
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	121,029
(6) リース債務	6,431
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	115,466
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	251,790
(1) 長期前受金	732,048
(2) 長期前受金収益化累計額()	480,258
資本合計	1,336,412
1 資本金	1,886,362
2 剰余金	-549,950
(1) 資本剰余金	57,317
(2) 利益剰余金	-607,267
負債・資本合計	3,417,682
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	195,958	199,522
資本勘定繰入	33,170	59,824
計	229,128	259,346

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	大分県
				市町村・組合名	豊後大野市
				病院名	豊後大野市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,072 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災		
診療科数	22	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	156	85.1	88.3	87.6
療養	39	69.3	71.2	70.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	42.5	67.5	70.1
計	199	81.1	84.6	83.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	19.1	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	36,584	
決算規模(千円)	27,113,882	
標準財政規模(千円)	14,440,785	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.5
修正医業収益(千円)	2,942,088

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,492,674			
1 経常収益	3,481,230			
(1) 医業収益	2,980,079			
入院収益	1,983,037			
外来収益	831,767			
診療収入計	2,814,804			
その他医業収益	165,275			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	501,151			
(うち国・都道府県補助金)	20,167			
(うち他会計補助・負担金)	200,374			
(うち長期前受金戻入)	88,289			
(うち資本費繰入収益)	130,796			
(3) 特別利益	11,444			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,653,538			
2 経常費用	3,653,515			
(1) 医業費用	3,483,805			
職員給与費	1,990,266	66.8	55.7	61.3
材料費	454,770	15.3	24.7	17.6
(うち薬品費)	231,219	7.8	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	223,551	7.5	11.0	8.2
減価償却費	260,239	8.7	9.0	10.2
経費	760,670	25.5	23.3	30.5
(うち委託料)	350,594	11.8	11.5	13.0
研究研修費	7,964			
資産減耗費	9,896			
(2) 医業外費用	169,710			
(うち支払利息)	36,061	1.2	1.4	1.6
(3) 特別損失	23			
損益				
経常損益	-172,285			
純損益	-160,864			
累積欠損金	430,475			
経常収支比率	95.3		97.7	96.5
医業収支比率	85.5		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	88.8		85.7	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,426,725
1 固定資産	3,000,202
(1) 有形固定資産	2,924,558
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	75,009
2 流動資産	1,426,523
(1) 現金及び預金	872,848
(2) 未収金及び未収収益	503,920
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	49,755
3 繰延資産	-
負債合計	3,733,639
1 固定負債	2,346,007
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,125,682
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	220,325
(7) リース債務	-
2 流動負債	540,372
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	227,421
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	151,525
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	148,109
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	847,260
(1) 長期前受金	2,211,674
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,364,414
資本合計	693,086
1 資本金	700,836
2 剰余金	-7,750
(1) 資本金剰余金	216,755
(2) 利益剰余金	-224,505
負債・資本合計	4,426,725
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	136,237	238,365
資本勘定繰入	130,796	130,796
計	267,033	369,161

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	14.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	大分県
				市町村・組合名	国東市
				病院名	国東市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,845 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	154	87.9	90.2	91.2
療養	50	79.3	81.1	80.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	208	84.1	86.3	86.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	15.3	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	28,647	
決算規模(千円)	23,237,434	
標準財政規模(千円)	11,788,810	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,623,848			
1 経常収益	3,623,848			
(1) 医業収益	3,213,901			
入院収益	2,332,916			
外来収益	661,067			
診療収入計	2,993,983			
その他医業収益	219,918			
(うち他会計負担金)	77,920			
(2) 医業外収益	409,947			
(うち国・都道府県補助金)	10,616			
(うち他会計補助・負担金)	126,950			
(うち長期前受金戻入)	42,552			
(うち資本費繰入収益)	155,807			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,632,182			
2 経常費用	3,629,650			
(1) 医業費用	3,451,539			
職員給与費	2,210,289	68.8	55.7	59.8
材料費	399,403	12.4	24.7	19.0
(うち薬品費)	150,526	4.7	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	209,400	6.5	11.0	9.2
減価償却費	193,411	6.0	9.0	9.9
経費	637,580	19.8	23.3	27.7
(うち委託料)	177,563	5.5	11.5	12.4
研究研修費	8,783			
資産減耗費	2,073			
(2) 医業外費用	178,111			
(うち支払利息)	44,066	1.4	1.4	1.5
(3) 特別損失	2,532			
損益				
経常損益	-5,802			
純損益	-8,334			
累積欠損金	3,059,367			
経常収支比率	99.8		97.7	96.3
医業収支比率	93.1		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.4		14.5	15.9
他会計繰入金対総収益比率	5.7		12.4	13.4
実質収益対経常費用比率	94.2		85.7	83.5

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,873,195
1 固定資産	5,945,189
(1) 有形固定資産	4,408,471
(2) 無形固定資産	576,164
(3) 投資その他の資産	960,554
2 流動資産	928,006
(1) 現金及び預金	410,266
(2) 未収金及び未収収益	486,834
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	30,906
3 繰延資産	-
負債合計	6,761,647
1 固定負債	4,677,330
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,338,590
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,338,740
(7) リース債務	-
2 流動負債	668,713
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	387,149
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,760
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	95,673
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,415,604
(1) 長期前受金	1,799,481
(2) 長期前受金収益化累計額()	383,877
資本合計	111,548
1 資本金	3,024,777
2 剰余金	-2,913,229
(1) 資本金剰余金	2,652
(2) 利益剰余金	-2,915,881
負債・資本合計	6,873,195
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.9
修正医業収益(千円)	3,135,981

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	201,562	204,870
資本勘定繰入	108,505	155,807
計	310,067	360,677

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	95.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。